

2024年8月30日

株式会社阿蘇ファーム
代表取締役 浪床 洋一 様

公益財団法人 地方経済総合研究所
代表理事 笠原 慶久

モニタリング検証報告書

1. 検証の対象および目的

本検証は、以下の期間において、株式会社阿蘇ファーム（以下、阿蘇ファーム）が設定した KPI を対象に実施した。

また、本検証は、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書（以下、評価書）に掲げる KPI の進捗を確認することを目的としている。なお、評価書は国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が提唱した「ポジティブ・インパクト金融原則」及び ESG 金融ハイレベル・パネル設置要綱第 2 項（4）に基づき設置されたポジティブインパクトファイナンスタスクフォースがまとめた「インパクトファイナンスの基本的考え方」に則り 2022 年 7 月 15 日に発行した。

【検証期間】

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

2. 検証の方法

評価書に掲げた KPI について、担当者へのヒアリングを基に、検証を進めた。なお、進捗の妥当性は、適宜疎明資料を受入れることで確認している。

3. 検証結果

ヒアリングを基に、検証結果を以下の評価基準を参考に、次の通りまとめた。

重要課題	取組事項	KPI	2025年 目標	実績	評価
環境に配慮した持続可能な 経営	リサイクルの推進	糞尿のリサイクル率	100% (自動化設備 稼働)	100%	A
	再生エネルギーの 活用	太陽光パネル設置	設置完了・ 稼働開始	取組み保留中	-
	メタンガス抑制飼料 の活用	牛のメタンガス排出 削減量	飼料の導入 試験の開始	取組み保留中	-
社員重視で多様な人材を 生かした経営	福利厚生 of 充実	完全週休 2 日制 導入	4 週 8 休体制	希望者への 4 週 6 休継続	B
	地元からの 雇用継続	地元雇用率	90%	100% (外国人除く)	S
地域社会を重視し、地域と ともに成長する持続可能な 経営	農場の大規模化 による効率化推進	経産牛飼育頭数	800 頭	460 頭	C
	地元小規模農家と の連携継続	連携先数	25 先	20 先	B

【評価基準】

S：目標を大きく上回る A：当初の期待通り B：目標を下回る C：目標を大きく下回る

以上